

国 家 試 験



平成24年度（前期）技能検定受検案内

（技能五輪京都府大会参加案内を含む。）

京 都 府 職 業 能 力 開 発 協 会

技能検定制度は、職業能力開発促進法に基づいて、その人のもっている技能を一定の基準によって検定し、これを公証する国家検定制度です。

この試験に合格されますと、特級、1級及び単一等級の方には厚生労働大臣名の、2級及び3級の方には京都府知事名の合格証書並びに技能士章が交付され、技能士の称号が与えられます。

1 技能検定実施日程

区 分	日 程	備 考
実 施 公 示	平成24年3月2日(金)	
受 検 申 請 受 付	平成24年4月9日(月) ～平成24年4月18日(水)	受付時間 (9:00～12:00) (13:00～16:30) 申請手続きは7頁です。 ※土・日及び祝日を除きます。
実技試験問題公表	平成24年5月28日(月)	職種により問題の全部又は一部が非公開になります。(7頁)
実技試験実施期間	平成24年6月4日(月) ～平成24年9月9日(日)	日・時は受検票で通知します。
実技試験統一実施日	平成24年8月19日(日) 平成24年8月26日(日) 平成24年9月2日(日)	統一実施職種は、別表(2～4頁)のとおりで受検票で通知します。
学科試験統一実施日	★平成24年7月22日(日) 平成24年8月19日(日) 平成24年8月26日(日) 平成24年9月2日(日)	統一実施職種は、別表(2～4頁)のとおりで受検票で通知します。
合 格 発 表	★平成24年8月24日(金) 平成24年9月28日(金)	合格者のみ、掲示及び通知します。(8頁)

★は、金属熱処理を除く3級職種です。

2 実施職種及び等級等

技能検定の実施職種、実施日及び受検手数料は、次表のとおり、1級・2級・3級に区分し、又は単一等級として実技試験及び学科試験によって行います。（※印の職種は単一等級で等級の区分はありません。）

(1) 1・2級及び単一等級（31職種・49作業）※印は、単一等級

実 施 職 種		コード 番 号	実 技 試 験 実 施 日			学科試験 実 施 日	手 数 料	
検 定 職 種	選 択 作 業		作業試験	ペーパーテスト	要素試験		実技試験	学科試験
園 芸 装 飾	室内園芸装飾作業	103010	受検票で 通知する			9. 2(日)	16,500	全職種 3,100 ^円
	造 園 工 事 作 業	062010	受検票で 通知する		受検票で 通知する	8.19(日)	16,500	
金 属 熱 処 理	一般熱処理作業	005010		8.19(日)	8.26(日)	8.19(日)	16,500	
	浸炭・浸炭窒化・ 窒化処理作業	005020						
	高周波・炎熱 処 理 作 業	005030						
粉 末 冶 金	焼 結 作 業	091020	受検票で 通知する	8.26(日)	8.26(日)	8.26(日)	16,500	
機 械 加 工	普通旋盤作業	006010	受検票で 通知する			8.26(日)	16,500	
	フライス盤作業	006040						
	平面研削盤作業	006120						
	円筒研削盤作業	006130						
	ホブ盤作業	006150						
	数値制御旋盤作業	006200	受検票で 通知する	8.26(日)				
	数 値 制 御 フライス盤作業	006210						
	マシニングセンタ作業	006230						
放 電 加 工	数値制御形彫り 放 電 加 工 作 業	095020	受検票で 通知する	9. 2(日) 1 級のみ		9. 2(日)	16,500	
	ワイヤ放電加工作業	095030						
金属プレス加工	金属プレス作業	007010	受検票で通知 する (注6)	8.19(日)		8.19(日)	16,500	
建 築 板 金	内外装板金作業	122010	受検票で 通知する			9. 2(日)	16,500	
	ダクト板金作業	122020						
工 場 板 金	曲 げ 板 金 作 業	123010	受検票で通知 する (注5)			9. 2(日)	16,500	
め っ き	電気めっき作業	010010	受検票で 通知する			8.26(日)	16,500	
仕 上 げ	治工具仕上げ作業	012010	受検票で 通知する			9. 2(日)	16,500	
	金型仕上げ作業	012020						
	機械組立仕上げ作業	012030						
切 削 工 具 研 削	工作機械用切削 工 具 研 削 作 業	146010	受検票で通知 する (注6)			9. 2(日)	16,500	

実 施 職 種		コード 番 号	実技試験実施日			学科試験 実 施 日	手 数 料	
検 定 職 種	選 択 作 業		作業試験	ペーパーテスト	要素試験		実技試験	学科試験
電 子 機 器 組 立 て	電子機器組立て作業	015010	受検票で 通知する			8.26(日)	16,500 ^円	全職種 3,100 ^円
産 業 車 両 整 備	産業車両整備作業	166010	受検票で 通知する			8.19(日)	16,500	
光 学 機 器 製 造	光学ガラス研磨作業	148010	受検票で 通知する			8.19(日)	16,500	
建 設 機 械 整 備	建設機械整備作業	068010	受検票で 通知する (注5)	8.26(日)		8.26(日)	16,500	
家 具 製 作	家具手加工作業	124010	受検票で 通知する			8.26(日)	16,500	
建 具 製 作	木製建具手加工作業	125010	受検票で 通知する			8.26(日)	16,500	
印 刷	オフセット印刷作業	035020	受検票で 通知する			8.26(日)	16,500	
プ ラ ス チ ッ ク 成 形	射出成形作業	037020	受検票で 通知する			8.19(日)	16,500	
と び	と び 作 業	040010	受検票で 通知する			8.19(日)	16,500	
左 官	左 官 作 業	041010	受検票で 通知する			8.26(日)	16,500	
タ イ ル 張 り	タイル張り作業	044010	受検票で 通知する			9. 2(日)	16,500	
畳 製 作	畳 製 作 作 業	045010	受検票で 通知する			8.26(日)	16,500	
防 水 施 工	ウレタンゴム系塗膜 防 水 工 事 作 業	086020	受検票で 通知する			8.19(日)	16,500	
	アクリルゴム系塗膜 防 水 工 事 作 業	086030						
	シーリング 防 水 工 事 作 業	086070						
	F R P防水工事作業	086100						
内装仕上げ施工	プラスチック系 床仕上げ工事作業	152010	受検票で 通知する			8.26(日)	16,500	
表 装	表 具 作 業	059010	受検票で 通知する			9. 2(日)	16,500	
	壁 装 作 業	059020						
塗 装	建 築 塗 装 作 業	060020	受検票で 通知する			8.19(日)	16,500	
	金 属 塗 装 作 業	060030						
広 告 美 術 仕 上 げ	広告面粘着シート 仕 上 げ 作 業	061030	受検票で 通知する			8.26(日)	16,500	
フ ラ ワ ー 装 飾	フラワー装飾作業	119010	受検票で 通知する			9. 2(日)	16,500	
※ 産 業 洗 浄	高 圧 洗 浄 作 業	159010	受検票で 通知する	8.19(日)		8.19(日)	16,500	

(2) 3級(7職種・11作業)

実 施 職 種		コード 番 号	実 技 試 験 実 施 日			学科試験 実 施 日	手 数 料	
検 定 職 種	選 択 作 業		作業試験	ペーパーテスト	要素試験		実技試験 (注7)	学科試験
園 芸 装 飾	室内園芸装飾作業	103010	受検票で 通知する			7.22(日)	16,500 * 11,000 ^円	全職種 3,100 ^円
造 園	造 園 工 事 作 業	062010	受検票で 通知する		受検票で 通知する	7.22(日)	16,500 * 11,000	
金 属 熱 処 理	一般熱処理作業	005010		8.19(日)	8.26(日)	8.19(日)	16,500 * 11,000	
	浸炭・浸炭窒化・窒化 処 理 作 業	005020						
	高周波・炎熱処理作業	005030						
機 械 加 工	普 通 旋 盤 作 業	006010	受検票で 通知する			7.22(日)	16,500 * 11,000	
	フ ラ イ ス 盤 作 業	006040						
	数値制御旋盤作業	006200						
電 子 機 器 組 立 て	電子機器組立て作業	015010	受検票で 通知する			7.22(日)	16,500 * 11,000	
と び	と び 作 業	040010	受検票で 通知する			7.22(日)	16,500 * 11,000	
フ ラ ワ ー 装 飾	フラワー装飾作業	119010	受検票で 通知する			7.22(日)	16,500 * 11,000	

(注) 1. 同一職種に作業が二つ以上ある場合は、受検しようとする作業を選択して下さい。

2. 試験日が記載してあるものは、全国一斉に実施するものです。

3. 実技試験、学科試験とも実施日時、場所等は受検票で通知します。

4. 学科試験は、午前と午後とに分け京都市及び舞鶴市で実施します。

5. 工場板金、建設機械整備の実技試験の受検者は、ガス溶接作業主任者免許証又はガス溶接技能講習修了証を試験当日必ず持参して下さい。持参しない場合受検できません。

6. 金属プレス加工、切削工具研削の実技試験の受検者は、実技試験当日に特別教育受講修了証等の写しを提示するか又は、自己申告書への署名が必要です。

7. *印の実技試験手数料は在校生に限ります。

3 受 検 資 格

技能検定の受検に必要な実務経験年数一覧

(単位：年)

受 検 対 象 者		特 級	1 級		2 級		3 級	単一等級	
		1 級合格後	2 級合格後	3 級合格後	3 級合格後				
実務経験のみ		5	7	2	4	2	0	0.5	3
専門高校卒業及び専修学校（大学入学資格付与課程に限る）卒業 ※1※2			6			0		0	1
短大・高専・高校専攻科及び専修学校（大学編入資格付与課程に限る）卒業 ※1※2			5			0		0	0
大学・専修学校（大学院入学資格付与課程に限る）卒業 ※1※2			4			0		0	0
上記課程以外の専修学校又は各種学校卒業 (厚生労働大臣が指定したものに限る。) ※1	800h以上		6			0		0	1
	1600h以上		5			0		0	1
	3200h以上		4			0		0	0
短期課程の普通職業訓練修了 ※1※3	700h以上		6			0		0	1
普通課程の普通職業訓練修了 ※1※3	2800h未満		5			0		0	1
	2800h以上		4			0		0	0
専門課程の高度職業訓練修了 ※1※3			3	1	2	0		0	0
応用課程の高度職業訓練修了 ※1			1			0		0	0
長期課程の指導員訓練修了 ※1			1			0		0	0
職業訓練指導員免許取得 ※1			1			—	—	—	0

※1. 検定職種に関する学科、訓練科又は免許職種に限ります。

※2. 学校教育法による大学、短期大学又は高等学校と同等以上と認められる外国の学校又は他法令学校を卒業した者は学校教育法に基づくそれぞれのものに準じます。

※3. 職業訓練法の一部を改正する法律（昭和53年法律第40号）の施行前に、改正前の職業訓練法に基づく高等訓練課程又は特別高等訓練課程の養成訓練を修了した者は、それぞれ改正後の職業能力開発促進法に基づく普通課程の普通職業訓練又は専門課程の高度職業訓練を修了したものとみなします。

また、職業能力開発促進法の一部を改正する法律（平成4年法律第67号）の施行前に、改正前の職業能力開発促進法に基づく専門課程の養成訓練を修了した者は、専門課程の高度職業訓練を修了したものとみなし、改正前の職業能力開発促進法に基づく普通課程の養成訓練又は職業転換課程の能力再開発訓練（いずれも800時間以上のものに限ります。）を修了した者は、それぞれ改正後の職業能力開発促進法に基づく普通課程又は短期課程の普通職業訓練を修了したものとみなします。

(注)1. 3級技能検定については、上記のほか、検定職種に関する学科に在学する者及び検定職種に関する訓練科において職業訓練を受けている者も受検できます。

(注)2. 経験年数は受付期間の最終日（4月18日）現在で上記年数を超過していることが必要です。

(注)3. 「1級・2級・3級合格後」等の計算は、合格証書等の交付日から起算します。

4 免 除 資 格

技能検定試験の免除一覧

(1) 技能検定関係（同一の検定職種に限ります。）

対 象 者		技能検定試験の免除の範囲					備 考
		特 級	1 級	2 級	3 級	単一等級	
特 級	実技試験のみ合格	実技の全部					※ 1
	学科試験のみ合格	学科の全部					※ 1
1 級	技能検定合格		学科の全部				
	実技試験のみ合格		実技の全部				※ 2
	学科試験のみ合格		学科の全部				※ 2
2 級	技能検定合格			学科の全部			
	実技試験のみ合格			実技の全部			※ 2
	学科試験のみ合格			学科の全部			※ 2
3 級	技能検定合格				学科の全部		
	実技試験のみ合格				実技の全部		※ 2
	学科試験のみ合格				学科の全部		※ 2
単 一 等 級	技能検定合格					学科の全部	
	実技試験のみ合格					実技の全部	※ 2
	学科試験のみ合格					学科の全部	※ 2

※ 1：実技試験又は学科試験に合格した日から5年間（最終年にあつては年度終わりまで）有効です。

※ 2：選択科目のある検定職種の場合には、同一の選択科目に限ります。

(2) 職業能力開発行政関係（検定職種に関する訓練科又は免許職種に限ります。）

対 象 者			技能検定試験の免除の範囲					備 考	
			特 級	1 級	2 級	3 級	単一等級		
指導員試験合格又は指導員免許取得				学科の全部			学科の全部		
応用課程の高度職業訓練における技能照査合格	技能照査合格後 実務経験年数	5 年		学科の全部			学科の全部		
		2 年		学科の全部			学科の全部		
				学科の全部			学科の全部		
専門課程の高度職業訓練における技能照査合格	技能照査合格後 実務経験年数	4 年		学科の全部			学科の全部		
		1 年		学科の全部			学科の全部		
				学科の全部					
普通課程の普通職業訓練における技能照査合格	技能照査合格後 2 年（2800h 以上は 1 年）の実務経験			学科の全部			学科の全部		
				学科の全部					
短期課程の普通職業訓練について修了時試験合格かつ修了	1 級技能士コース			学科の全部					
	2 級技能士コース			学科の全部					
	単一等級技能士コース						学科の全部		
中央技能検定委員 2 年以上				実技の全部及び学科の全部				実技の全部 学科の全部	
都道府県技能検定委員 2 年以上				実技の全部				実技の全部	
技能五輪全国大会における技能証				実技の全部					
技能五輪地方大会における技能証					実技の全部				
全国身体障害者技能競技大会	実技部門の技能証				実技の全部				
	学科部門の技能証				学科の全部				

(3) 他法令等関係

対 象 者		技能検定試験の免除の範囲					備 考
		特 級	1 級	2 級	3 級	単一等級	
製菓衛生師法による製菓衛生師試験に合格した者			菓子製造職種に係る学科試験のうち食品一般及び菓子一般				
建築士法による1級建築士試験若しくは2級建築士試験に合格した者又は1級建築士若しくは2級建築士の免許を受けた者			建築大工職種及びブロック建築職種に係る学科試験の全部			枠組壁建築職種に係る学科試験の全部	
建築士法による木造建築士試験に合格した者又は木造建築士の免許を受けた者			建築大工職種に係る学科試験の全部			枠組壁建築職種に係る学科試験の全部	
東京商工会議所が行う和裁の技能検定	1 級の技能検定		和裁職種に係る実技試験の全部				
	2 級の技能検定			和裁職種に係る実技試験の全部			

（注）技能検定合格者は、合格通知書、技能照査合格者は、技能照査合格証書（公共施設以外は知事の証明のあるものに限り）、短期課程の普通職業訓練修了者は、当該修了証書（公共施設以外は知事の証明のあるものに限り）、等、免除資格を証する書面（写で可）を必ず提出して下さい。

5 受検申請の手続き

(1) 提出書類

- ① 技能検定受検申請書（申請者の押印は不要です。）
- ② 写真は、6ヶ月以内に撮影した縦4cm、横3.5cmの正面脱帽、上半身の写真を受検申請書の所定の場所にはりつけて下さい。
なお、風景の入ったものや、スナップ写真を切りとったような写真は受付けいたしません。
また、デジタル写真の場合は、上質写真専用紙にプリントした場合に限ります。
- ③ 実技試験又は学科試験の免除を受けようとするときは、その資格を証する書面の写し。
- ④ 下記の資格で受検される方は、合格証書又は免許証の写しを必ず添付して下さい。
ア 特級を受検される方は、同一検定職種の1級技能検定合格証書
イ 職業訓練指導員免許で1級又は単一等級を受検される方は、職業訓練指導員免許証
ウ 2級技能検定合格後、1級を受検される方は、同一検定職種の2級技能検定合格証書
エ 3級技能検定合格後、2級を受検される方は、同一検定職種の3級技能検定合格証書

(2) 受付期間及び提出先

平成24年4月9日（月）から4月18日（水）までの間に当協会に提出して下さい。なお、申請書は締切日近くになると混雑しますので、できるだけ早く提出して下さい。

(3) 受検申請について

- ① 技能検定受検申請書用紙及び「受検案内」は、当協会及び京都職業能力開発短期大学校（舞鶴市字上安）でお渡しします。なお、郵送を希望される場合は、封筒の表面に『技能検定受検申請書用紙請求』と朱書し、次のとおり、請求部数に応じた切手を同封して当協会へ申し込んで下さい。

請求部数	1部	2部	3部	4部	5部	6部	7部
同封する切手	140円	200円	240円	240円	390円	390円	390円

- ② 技能検定受検申請書を郵送するときは、簡易書留郵便とし、封筒の表面に『技能検定受検申請書在中』と朱書して下さい。郵便による技能検定受検申請は、受付期間内の消印のあるものに限り受け付けます。

(4) 受検手数料の払い込みについて

- ① 実技試験及び学科試験の受検手数料（免除申請をする場合は、不要）を、当座振込用紙（当協会又は京都職業能力開発短期大学校でお渡しします。）により、京都銀行の本店又は支店に払い込み、『当座口振込金受付証（丁）』を技能検定受検申請書の裏面の所定場所にはり付けて下さい。
- ② 技能検定受検申請書の受付後は、8の(1)の場合を除き、受検手数料はお返しできません。

6 実技・学科試験問題の公表

(1) 実技試験

- ① 実技試験問題及び持参工具等は、平成24年5月28日（月）から公表します。ただし、職種によっては問題の概要のみ公表するものもあります。
- ② 実技試験問題（非公表問題を除く。）の送付
受検者には組合、事業主を通じ、又は直接本人に公表後速やかに送付します。

(2) 学科試験

- ① 学科試験問題は、試験終了後持ち帰ることができます。

7 合 格 発 表

(1) 期 日

平成24年9月28日(金)(ただし、金属熱処理を除く3級職種は、平成24年8月24日(金)です。)

(2) 合格通知

合格の発表は、受検番号を京都府庁内(府庁内掲示板)及び京都府職業能力開発協会に掲示するとともに、京都府商工労働観光部ものづくり振興課ホームページ(URL <http://www.pref.kyoto.jp/noryoku/>)に掲示します。また、合格者には、京都府商工労働観光部ものづくり振興課から通知します。

なお、実技又は学科のいずれか一方の合格者には、当協会からその旨を通知します。(片方合格通知書は今後の受検の際、免除を受けるための証拠書類となりますので大切に保管してください。)

(3) 学科試験正解

学科試験問題の正解は、試験終了後、一定期間、中央職業能力開発協会ホームページ(URL <http://www.javada.or.jp>)に掲載されます。

8 そ の 他

(1) 受付期間中又は受付後でも試験場等の都合で実技試験の受検をお断りすることがあります。この場合、納入された受検手数料はお返しします。

(2) 受検申請書提出後、住所を変更したときは、直ちに当協会へ連絡して下さい。

(3) その他詳細は、当協会技能検定課にお問い合わせ下さい。

ただし、お問い合わせの時間は、月～金の8時30分～17時15分までで祝日を除きますので、ご注意ください。

技能検定学科試験問題解説集の斡旋

学科試験科目の参考書として、公表された学科試験出題問題について、正誤を付けて解説した「学科試験問題解説集」が、また、学科試験問題並びに実技試験問題を掲載した「1・2級技能検定試験問題集」が、中央職業能力開発協会監修のもとに社団法人雇用問題研究会等から発行されております。ご希望の方は当協会へお申し込み下さい。

〔1級・2級学科試験問題解説集〕

集 別	定 価	収 録 職 種	改訂 発行年	集 別	定 価	収 録 職 種	改訂 発行年
第4集	2,310 ^円	金属熱処理	H5	第202集	3,150 ^円	配管	H10
第7集	2,630	切削工具研削 放電加工	S62	第203集	3,150	塗装	H19
第11集	2,100	建築図面製作 テクニカル イラストレーション	S62	第204集	1,575	型枠施工	H14
第18集	1,575	建設機械整備	S63	第205集	2,100	鉄筋施工	H14
第27集	2,416	婦人子供服製造	H1	第207集	3,675	内装仕上げ施工	H18
第37集	2,100	石材施工 製材のこ目立て ガラス製品製造	S62	第208集	2,625	冷凍空気調和機器施工 熱絶縁施工	H17
第201集	2,625	機械保全 (機械系保全) 〃 (電気系保全)	H17	第209集	2,625	仕上げ	H14

集 別	定 価	収 録 職 種	改訂 発行年	集 別	定 価	収 録 職 種	改訂 発行年
第210集	2,310 ^円	機械・プラント製図	H17	第223集	1,890 ^円	電気製図	H15
第211集	2,100	機械検査	H14	第224集	1,680	油圧装置調整	H17
第212集	3,150	機械加工	H14	第227集	1,890	農業機械整備	H16
第213集	2,100	造園	H16	第229集	2,310	表装	H20
第214集	2,100	金属プレス加工	H19	第230集	2,100	建具製作	H19
第215集	2,730	金属材料試験	H17	第231集	2,625	左官・タイル張り	H15
第216集	3,150	鉄工	H19	第232集	2,730	建築大工・畳製作	H21
第217集	2,730	建築板金	H19	第233集	2,940	防水施工（前期学科分） FRP防水を除く	H18
第218集	3,150	工場板金	H19	第234集	3,360	防水施工（後期学科分）	H18
第219集	3,150	めっき・ダイカスト	H20	第235集	2,625	とび・かわらぶき	H20
第220集	2,835	半導体製品製造	H21	第236集	2,835	サッシ施工・ガラス施工	H20
第221集	1,890	電子機器組立て	H16	第237集	2,940	プラスチック成形	H23
第222集	3,150	電気機器組立て	H16				

〔1級・2級試験問題集〕

集 別	定 価	収 録 職 種	改訂 発行年	集 別	定 価	収 録 職 種	改訂 発行年
第601集	1,890 ^円	問題集1「金属熱処理」 （平成20～22年度）	H23	第606集	2,100 ^円	問題集6「プラスチック 成形」（平成20～22年度）	H23
第602集	2,100	問題集2「仕上げ」 （平成20～22年度）	H23	第607集	1,785	問題集7「表装」 （平成20～22年度）	H23
第603集	1,575	問題集3「金属プレス加工」 （平成20～22年度）	H23	第608集	2,100	問題集8「冷凍空気調和 機器施工/熱絶縁施工」 （平成20～22年度）	H23
第604集	2,415	問題集4「工場板金」 （平成20～22年度）	H23	第609集	1,575	問題集9「油圧装置調整」 （平成20～22年度）	H23
第605集	2,625	問題集5「機械加工」 （平成20～22年度）	H23	第610集	1,575	問題集10「農業機械整備」 （平成20～22年度）	H23

（注）1. 定価は消費税込の金額です。送料は実費を申し受けます。

2. 3級用の解説集は、現在発行されていません。

□（参考図書）

第501集	■木造建築の基礎用語	（社）雇用問題研究会編	A 5判/440頁/定価＝1,224円
第502集	■安全衛生	職業能力開発総合大学校 能力開発研究センター編	B 5判/160頁/定価＝1,000円
第503集	■改訂建設技能職種と用語の解説	雇用・能力開発機構雇用開発部編	A 5判/484頁/定価＝2,200円
第504集	■建築塗装法	職業能力開発総合大学校 能力開発研究センター編	B 5判/224頁/定価＝1,890円
第505集	■木工塗装法	同上	A 5判/250頁/定価＝1,795円
第506集	■金属塗装法	同上	A 5判/240頁/定価＝1,722円
第508集	■塗料	同上	B 5判/334頁/定価＝2,520円
第509集	■金型工作法	同上	B 5判/248頁/定価＝2,100円
第510集	■木工製品設計	同上	B 5判/216頁/定価＝2,100円
第511集	■機械製図（基礎編）	同上	B 5判/316頁/定価＝1,260円
第512集	■機械製図（応用編）	同上	B 5判/192頁/定価＝1,155円

中央職業能力開発協会からは、「特級」・「1・2級」・「3級」についての実技試験及び学科試験の過去問題集が発行されています。ご希望の方は、直接、中央職業能力開発協会 図書センター（FAX 03－3603－2490、TEL 03－3603－8373、<http://www.javada.or.jp/>→「図書のお申込み」）へお問い合わせ下さい。

平成24年度技能五輪京都府大会

青年技能者の技能水準と、その社会的地位の向上に資するため毎年技能五輪全国大会が開催されます。この地方予選として京都府大会を技能検定の実技試験とあわせて実施し、成績優秀者を全国大会に推薦します。競技職種等は次のとおりです。

技能五輪競技職種	地方大会競技職種	参加手数料
機械組立て	仕上げ（機械組立仕上げ作業）	16,500円
抜き型	仕上げ（金型仕上げ作業）	16,500
旋盤	機械加工（普通旋盤作業）	16,500
フライス盤	機械加工（フライス盤作業）	16,500
タイル張り	タイル張り（タイル張り作業）	16,500
曲げ板金	工場板金（曲げ板金作業）	16,500
電子機器組立て	電子機器組立て（電子機器組立て作業）	16,500
左官	左官（左官作業）	16,500
家具	家具製作（家具手加工作業）	16,500
建具	建具製作（木製建具手加工作業）	16,500
フラワー装飾	フラワー装飾（フラワー装飾作業）	16,500

☆競技実施時期

厚生労働大臣より告示された平成24年度前期技能検定実技試験の実施期間内に実施するものとする。

☆参加の申込等

1. 参加申込等については、技能検定受検申請手続きに準じて申し込んで下さい。
2. 受検申請書の「等級区分」欄は、「国競」と記入して下さい。
3. 参加資格は、平成元年1月1日以降に生まれた者です。（過去の全国大会での優勝者は除きます。）
4. この大会に参加して一定基準以上の成績を収めた者には「技能証」が与えられ、対応する技能検定職種（作業）2級の実技試験が免除されます。

記入例

技能検定受検申請書

技能検定を受けたいので申請します。

京都府知事様

平成24年4月11日

氏名 京都 太郎

※印以外の欄には必要事項を
もれなく記入すること



※印以外の欄には必要事項を
もれなく記入すること

(左 票)	検定職種	機械加工		等級区分	/ 級	受検番号	※		
	選択科目	(特級記入不要) 普通旋盤 作業				6028520			
	(ふりがな) 氏名	きょうと たろう 京都 太郎		(ふりがな) 住所	京都府上京区下立通花内 町49-1 P-バン201				
	生年月日 年令及び性別	昭和40年4月1日 (男)・女 (満24年0月)		同居先	方				
受 検 歴	学 歴	学 校 名	学科又は課程	所 在 地	在 学 期 間	卒業、中退等の別			
		都工業高校	機械科	京都府伏見区池田2	昭和59年4月～平成2年3月 (3年 月) 1	卒業			
	訓 練 歴	訓練施設名	訓練科	所 在 地	訓練を受けた期間	修了、中退の別			
		富士訓練校	機械科	福知山市平野1	昭和62年4月～平成3年3月 (1年 月)	修了			
	職 歴	事業所名	地位職名	所 在 地	在 職 期 間	職務内容			
		(株)東洋機械		京都市烏丸町2-1	平成5年7月～平成8年3月 (12年9月)	旋盤による 加工作業			
		京都製作所(株)		京都市下京区山上4	平成63年4月～平成8年6月 (5年3月)	フライス盤による 加工作業			
					年 月～年 月 (年 月)				
	格 歴	特級受検の方は1級 1級受検の方は2・3級 技能検定 2級受検の方は3級		合格した検定職種	合格した年月日及び合格番号	受検資格 判 定	※		
試 験 の 免 除	試験の免除 を受ける資格 に関する試験、検 定、免許等	実技試験	全部・一部	試験、検定、免許等の名称	合格し、又は免許を受けた 年月日及び番号	免除 資格	実技 試験	※	
		学科試験	全部・一部		年 月 日 第 号	免除 判定	学科 試験	※	
申 請 区 分	実技試験	受検	免除	と り ま と め					
	学科試験	受検	免除	事業所又は組合等					

郵便物が確実に届くよう、
番地、○号室、○○様方等
まで正確に記入すること

受検する職種との関連が
わかるよう具体的に書くこ
と

所属事業所又は組合等が受
検申請書をまとめて提出す
る場合に限り記入すること

学校教育法による最終学歴
を記入すること

職業能力開発促進法による
訓練歴を記入すること

現在の事業所から順次古い
ものへ記入すること

試験の免除等を受ける場合
は、必ず合格証書の写を添
付すること (コピーで可)

☐ 個人情報と能力開発事業 (各種講習会等) の案内目的に利用されることを希望しない。

電
算
処
理
票

名字と名前の間は1文字あけること。

受付番号	コード番号	級	区分
	006010	1	

氏名 キョウト アロウ 京都 太郎

府内の方は市・郡から、府外の方は都道府県名から記入。

住所 京都市上京区下立売通数ノ内町49aノ
ア-バン20ノ

性別 (M)F (男)(女) 郵便番号 602-8570

元号 生年月日 受検票等一括送付先コード

⑤ H 40 年 04 月 01 日生

※印の欄は記入しないこと。

※印以外の欄には必要事項を
もれなく記入すること

(申請書の裏面に貼付する)

当座口振込金受付証(丁)

(右
票)

検定職種	機械加工
選択科目	普通旋盤 作業
コード番号	006010
等級区分	1 級
受検番号	※
試験場	※
(ふりがな)氏名	キョウト アロウ 京都 太郎
住所	京都市上京区下立売通数ノ内町49aノ ア-バン20ノ 電話(075)239-3222 番
勤務先の名称及び所在地	(株)東洋機械 年治市宮代町2-1 電話(0774)25-2121 番
出欠欄	実技 ※ 出欠 学科 ※ 出欠

検定職種	機械加工
選択科目	普通旋盤 作業
コード番号	006010
等級区分	1 級
受検番号	※
試験場	※
(ふりがな)氏名	キョウト アロウ 京都 太郎
住所	京都市上京区下立売通数ノ内町49aノ ア-バン20ノ 電話(075)239-3222 番
勤務先の名称及び所在地	(株)東洋機械 年治市宮代町2-1 電話(0774)25-2121 番
出欠欄	実技 ※ 出欠 学科 ※ 出欠

手
数
料
収
納

※ 実技試験 収納済印	3.5cm 写 真 4 cm ・申請6ヶ月以内に撮影した正面脱帽半身像のものとする。 ・デジカメ(写真専用紙使用のものに限る。)
※ 学科試験 収納済印	

平成 年 月 日撮影

当座口振込金受付証(丁)を裏面にはり付けること。

平成 年 月 日撮影

3.5cm

写 真

4 cm

・申請6ヶ月以内に撮影した正面脱帽半身像のものとする。

・デジカメ(写真専用紙使用のものに限る。)

実技のほか、実技を受検する場合は、さらに
学科の受検料分を加算すること。

平成 年 月 日	金 額	万 千 百 拾 円
		4 3 1 0 0
振込先	京都銀行本店公務部 普通預金 No.131	
お受取人	京都府職業能力開発協会様	
お振込人 (受検者名)	(株)東洋機械 (京都 太郎) 様	
〔摘要〕ただし、技能検定受検手数料(参加料)		
受検の別	実 技・学 科	
級 別	特級・1級・2級・3級・単一・五輪	
職 種 名 (作業)	普通旋盤	
注 受検の別、級別の欄は、該当を○で囲んでください。		

(取扱店名) _____
(取扱店→振込人)

振込人が会社の場合は、()内に受検者名を記入のこと。

